



# みんなの伝言板

ご感想は e-mail : kouhou @ rond. jp までどうぞ  
☆編集メンバー 遠藤・佐藤・谷・七瀬・前田・和田、

# SSKS 療育ねっとわーく川崎

2016年5月20日発行  
No.187 (2800部)  
NPO法人  
療育ねっとわーく川崎  
発行者 江川 文誠  
編集者 谷 みどり

## こんなとき どうするの

Q 障害者が入院した時に、コミュニケーションをとるためにヘルパーなどの支援員を派遣することができるようになったと聞いたのですが、どんな制度が詳しく教えてください。

朗報です！今年度の4月から、入院時にコミュニケーションをとるための支援員の派遣が認められることになりました。

今まで、「コミュニケーションが取れない」、「食事の時、慣れた人でないと口を開いてくれない」などの理由で、「家族と一緒に付いていて下さい」と病院から言われたり、点滴などを外してしまうので家族がついてくださいと言われたりした方も多かったと思います。条件はありますが、これからは、コミュニケーションをとることを目的にした、支援員の派遣が認められることになりました。

### どんな制度ですか。

普段はヘルパー等を利用して生活している方も、今まで、入院中は「完全看護」ということで、ヘルパー派遣はできないことになっていました。今回、障害者総合支援法第77条「地域生活支援事業」として、川崎



『The world is beautiful』

- 1. AIR GUN TYPE PARTICULATE EJECTOR
- 2. ルサンチマン
- 3. 流れるイオタ
- 4. robot girl
- 5. 16days
- 6. Sunrise
- 7. 裸足のメリー
- 8. Thumbs up

### ドラマで作曲家の 「前田紗希」率いる流れるイオタのフルアルバムが完成！！

ロンドで、タイムケア、Sai、まんぼうさんに在籍していました前田紗希です。今、改めて音楽活動に専念し、制作した、渾身の一枚をご紹介します！

#### 【作品レビュー】

【流れるイオタ】が結成から2年を経て作り上げたアルバムのテーマは、そのアルバムタイトルの通り、「The world is beautiful」です。社会の至る箇所で矛盾が吹き出し始めている混沌とした現代社会において、それでもなお、この世界は美しいという事を伝える為にこのアルバムは生まれました。インターネットを通じて多くの情報を手に入れる事ができるようになった現代にあって、実際に自分の足で世界を旅してきた体験から生まれた音楽は、受け身の人生からは決して生まれない深い感動と説得力を放っています。

いかがでしょうか？わたくしはドラマの演奏と、ほぼ全曲の作曲、ちよこっと歌、そして発売元レーベルの代表を担当させて頂いております。まるで映画を観ているかのように物語が進んでいく音楽「シネマティックミュージック」をテーマに全8曲収録！！駆け出した時に、切ない気分の時に、ドライブに、作業しながらでも、旅のお供にでも！是非「流れるイオタ」で検索して試聴コーナーに飛んでお聴きください。映像などもあります。タワーレコードやAmazonの購入サイトもあります。宜しければ是非！

## 被災地支援センターくまもと開設

このたびの熊本地震により被災を受けた障害者の救援を目的に、熊本県身体障害者福祉団体連合会をはじめとする県下の障害者団体・福祉団体により『被災地障害者センターくまもと・JDF熊本支援センター』を開設しました。

当センターくまもとは、阪神淡路大震災における障害者支援の中で生まれた『NPO法人ゆめ風基金』などの支援を受けて立ち上げるとともに、様々な全国レベルの障害者団体で構成される『日本障害フォーラム（JDF）』の現地本部として様々な救援活動を展開する所存です。

具体的には、地元団体をベースに、全国から派遣される障害者支援に携わっている専門的支援者により、安否確認、被災によるニーズの確認、相談受け付け、必要な個別の支援など、支援範囲や種類を限定せず、必要なことには最大限対応しようと思っています。

つきましては、当センターを周知していただくとともに、被災障害者に関する情報があればご提供いただければ幸いです。

被災地障害者センターくまもと・JDF熊本支援センター

共同代表 松永 朗（熊本障害フォーラム代表）共同代表 倉田哲也（くまもと障害者労働センター）

### 【支援金振込先】

口座名：被災地障害者センターくまもと  
銀行：九州労働金庫 熊本支店  
口座番号：普通 6396779  
被災地障害者センターくまもと・JDF熊本支援センター  
〒861-8037 熊本市東区長嶺西2-6-11 電話 096-234-7728（受付時間＝9:00～18:00）  
＊緊急の場合は、事務局が不在でない限り受付。  
FAX 096-234-7729（受付時間＝24時間） email: hisaitikumamoto@gmail.com

### 会員・賛助会員募集

（連絡先） 〒214-0014 川崎市多摩区登戸2981 サポートセンターロンド  
TEL 044-930-0160 Fax 044-930-0128 e-mail: tani@rond.jp http://rond2981jimdo.com/  
（会費振込先）郵便振込 00280-2-26842 特定非営利活動法人療育ねっとわーく川崎  
■会費・賛助会費の別をお書きください。振込用紙が必要な方はお知らせ下さい。年会費 2500円 賛助会費一口 2000円

### 川崎市ホームページから引用

#### ■この事業を利用できる方は

- 川崎市内在住の障害者及び学齢児（小学生） 以上の障害児で、次の①～④のすべてにあてはまる方
- ①身体障害若しくはこれに準ずる障害（難病）、又は知的障害、又は精神障害のある方
- ②意思疎通を円滑に図ることが難しい方（※申請時に、別途定めた要件に該当するか確認します。）

#### ■コミュニケーション支援員になれる人は

障害福祉サービス事業所等に所属し、入院前から日常的に御本人の支援に関わっているヘルパー、入所・通所先の職員、グループホームの職員等であって、御本人とのコミュニケーションを円滑に図れる（独特の伝達方法のある場合は、それが理解できる）方

市は、入院時に意思疎通を図るための支援員の派遣を公費で認めることになったのです。

川崎市重度障害者等入院時コミュニケーション支援事業とは

#### ■コミュニケーション支援員は何をするのですか

利用者と病院スタッフの意思疎通を図ること及びこれに伴う必要な見守りで、診療報酬の対象とならない範囲での支援とします（病院から家族への病状伝達行為、治療法及び手術等診療方針の同意はできません）。

③入院前から障害福祉サービス等を利用している方

④入院先の病院の承諾を得られる方

### 今月号の目次

- 1 こんなときどうするの.....1
- 2 重度訪問介護について.....2
- 3 療育ねっとわーく.....3
- 4 医療的ケア交流会.....4
- 5 2016年度療育ねっとわーく川崎2つの事業.....5
- 6 みなさんのおかげで「私の人生バラ色」.....6

■利用できる時間数は

1回の入院につき150時間までです（実際に支援を行った時間のみが対象）。

■利用者負担額はありますか

ありません。ただし、市外の病院に支援員を派遣する場合は支援員の交通費を負担していただく場合があります。

■相談の窓口は

各区保健福祉センター  
障害者（18歳以上）・・・高齢・障害  
障害者支援係  
障害児（18歳未満）・・・地域みまもり支援センター地域支援担当（課）  
地域サポート担当（係）  
大師・田島地区健康福祉ステーション

■利用方法は

各様式は市ホームページからダウンロードが可能です。

Q. 1日当たりの派遣回数・支援時間の制限はありますか。  
A. 派遣回数の制限はありませんが、1日に複数回派遣しても、派遣手数料は1日分となります。支援時間は、1回の入院につき150時間で、1日概ね5時間で井戸を想定されていますが、状況によるので、制限時間はないようです。

Q. うちの子は入所しているのですが、入院すると、不安で騒ぎます。気持ちを変えるために、好きなテレビをつけたりや音楽をかけたりにもらえるといいのですが、家族が行かないとそれもできません。入所しているも、利用できるのがありがたいのですが。  
A. 障害福祉サービスを利用されているという括りですので、入所施設の利用者も含まれます。

Q. うちの子は、相談支援員さんとかかわりが強く、病気の説明などは、相談員さんにしてもらえるとありがたいです。相談員さんをお願いすることもできますか。  
A. はい。指定一般相談や指定特定

■この事業を利用したいと思ったら、「入院前に事前登録申請が必要」です。 ※ただし緊急入院の場合は、例外的に入院後の登録申請も可能

① 普段利用している障害福祉サービス事業者等に、「承諾書兼委任状（第2号様式）」を提示し、入院時のコミュニケーション支援員を派遣する事業者となつてもらうことを依頼するとともに、派遣費用の請求・受領を事業者に委任し、「承諾（委任）」が得られたら同様に署名・押印をもらう。

② 「登録（変更）申請書（第1号様式）」と、①で署名・押印済みの「承諾書兼委任状（第2号様式）」を区保健福祉センター（地区健康福祉ステーション）に提出  
「入院が決まったら」

③ 病院にコミュニケーション支援員が入ることについて、病院の承諾を依頼し、承諾が得られたら「利用開始（変更）届（第6号様式）」に病院の署名・押印をもらう。

④ 事業者者にコミュニケーション支援員の派遣を依頼  
⑤ 「利用開始（変更）届（第6号様式）」

の相談支援事業者も、該当します。

Q. 実際にはどんな支援をしようのでしょうか。  
A. 以下の支援項目となっています。

- 1、入院時の説明、聞き取りの際の意思疎通支援  
2、病院スタッフによる治療計画・入院計画の説明の際の意思疎通支援  
3、診察・処置・検査・療養の説明、

を区保健福祉センター（地区健康福祉ステーション）に提出

「退院した時」

⑥ 「利用終了届（第8号様式）」を区保健福祉センター（地区健康福祉ステーション）に提出

当事者家族の方からの  
ご質問に答えて

Q. 子供が入院したら、言葉が話せないし、ナースコールも押せないから、いつも付き添うようにしています。子どものことを一番わかっているのは、通所先の支援員さんですが、お願いすることはできるのでしょ

A. コミュニケーション支援事業は、ヘルパー事業所だけでなく、当事者が日常の利用されている障害福祉サービス等の事業所であれば、特別な資格はなくても、だれでも支援員になることができます。利用者の方が入院された時、ご本人とコミュニケーションをとれるのは、身近にいつも察している支援員だと思えます。登録をされる時に、「コミュニケーション支援員の派遣事業者」と

実施の際の意思疎通支援

4、手術前後の説明、処置の際の意思疎通支援

5、リハビリの説明、実施の際の意思疎通支援

6、退院後の治療・療養の説明の際の意思疎通支援

7、医療費制度・保健福祉制度の相談・説明の際の意思疎通支援

8、1～7のコミュニケーション支

して、入院時の派遣をしてもらうようお願いしてはどうでしょうか。事業所は「か所」だけでなく、いくつも登録することができます。

川崎市は、支援員を派遣する事業者向けのお知らせも、作成しています。それも一緒に見せながら、お願いしてみてもいいでしょうか。

Q. 事前に事業所の方に、してもらうことはありますか。  
A. 派遣の承諾をもらえるようでしたら、承諾書兼委任状（川崎市ホームページからダウンロードできます）に、署名・押印をし、登録申請書と一緒に、保健福祉センターに提出します。

Q. 事業所に支払われる派遣費用は、どのようになっていますか。  
A. 単価は、30分当たり600円で、これに、派遣手数料が1日につき2000円（市内交通費を含む）が、代理受領として、川崎市から事業者に支払われます。

援前後の準備、不安・緊張への対処に記載）  
9、その他の意思疎通支援（具体的に記載）

まだ、始まったばかりの事業です。それぞれの当事者や家族にとって、本当に必要な支援となるのか、実際に利用されながら、支援事業者と一緒に、より良い制度になるよう検討していきたいですね。



療育ねっとわーくのニュースについて

このニュースは、2枚構成です。1・2・7・8ページは、障害福祉制度の情報やイベントなどのお知らせを掲載し、特別支援校や障害者関係施設へ広く配布しています。

中に3・4・5・6ページは、会員向けのページになっていて、療育ねっとわーく川崎の活動当を掲載しています。（このページは黄色い紙を使用）

ニュースの作成は、会員さんの会費で賄っています。

【療育ねっとわーく川崎の会費】

正会員・・・2500円 総会に参加できます。

利用会員・2000円 療育ねっとわーくのサービスを利用される方

賛助会員・一口1000円 ニュースをお送りします。